

コロナ禍における安心・安全なプレイ環境

マルハン 苫小牧駅前店

【総台数1100台】

マルハン苫小牧駅前店では、コロナ禍においても安心・安全、快適なプレイ環境を構築する為、基本設備として実績と耐久性に優れた、エルゴジャパンの「アンダーボード」と「パーソナルボード」を導入した。



「パーソナルボード」「アンダーボード」の組み合わせにより安心・安全なプレイ環境を実現

『マルハン苫小牧駅前店』は今年3月27日にグランドオープンした、総設置台数1100台(パチンコ560台、パチスロ540台)の駅前店。全台にスマートシステムを導入し、ホールの半分が加熱式たばこ喫煙可能エリアとなっている道内初の店舗だ。

「店内換気や遊技台の清掃はもちろん、全台にスマートシステムを導入するなど、感染症対策を万全とした店舗作りを行ってきました。ソーシャルディスタンスを保つのが難しいホール内において、ウイルス感染を防ぐために導入したのがエルゴジャパンの『パーソナルボード ロング』と『アンダーボード』です」と話すのは長井孝介店長だ。

「アンダーボード」は、『パーソナルボード』と組み合わせることでパーソナルスペースを確保し、安心・安全で快適なプレイ空間を実現。お客様の足や入れ替え時に遊技台がぶつかったりも壊れない耐久性に優れた製品で、可動式アームレストなどをオプションで追加できる。

『アンダーボード』は、「低価格」「高品質」「驚異の耐久性」「透明性」を兼ね揃えた製品で、隣席からのウイルス飛沫をシャットアウト。データランプが隠れてしまうほど大きい筐体の登場によって必要性が高まった手で押せる呼出しボタンを同店では採用した。

「これまでに数々の納品実績を誇り、弊社でも信頼性のあるエルゴジャパン製品。先に導入していたグループ店のお客様からも好評です。コロナ禍でなるべく両隣がいない席に座るお客様もいらっしゃるでしょうし、遊技したい機種が空いていても足がはみ出ていると座りにくい方も多いと思います。ウイルス対策に加えて、パーソナルスペースにも配慮すること、お客様自身の大切な時間を過ごすことができると思います」

遊技椅子もエルゴジャパンの『PULITTO 66』を導入。ゆったりと座れる座面サイズを確保しながらも従来製品より背面高を約60mmアップさせ、背中全体をサポートすることで長時間の遊技でも疲労感を軽減する。

「コロナ禍でも遊びに来てくださるお客様には、なにか一つストレスを感じることなく遊技していただきたい。エルゴジャパンの各種ボード、遊技椅子は、快適で安心・安全な遊技環境をお客様に提供するために欠かせない製品です。今後も時代の変化に合わせてホール作りを徹底してまいります」



耐久性と透明性に優れた「パーソナルボード」で飛沫を防止する



「アンダーボード」の可動式アームレストはほとんどのお客様が使用しているという